

下妻市は茨城県の西南部に位置しており、西部地域には鬼怒川が南流し、市内中央部には砂沼が広がり、東部地域には小貝川が南流しています。また、かつては鳥羽の淡海と呼ばれた湿地帯や今は水田となっている大宝沼などがあり、古くから恩恵を受け、豊かな文化が花開きました。

下妻に人が住み始めた時期は定かではありませんが、約2万8千年前の後期旧石器時代の遺物が出土している村岡の西原遺跡などに生活の痕跡が認められます。

下妻の原始を物語る遺跡の多くは沼に面した台地上にあり、北大宝の北山権現遺跡や皆葉の皆葉遺跡など縄文時代早期の遺跡が見つかっています。一方、弥生時代の遺跡としては小島の溜井遺跡、古墳時代では、村岡の柴崎古墳群が市内最古級として残っています。

古代の下妻地方は常陸・下総両国の国境に位置し、市域の中心部からは北は常陸国新治郡、東部の高道祖地区は筑波郡、南部は下総国豊田郡に属していました。また、騰波ノ江小学校から高道祖小学校の辺りに広がっていた湿地帯は、『常陸風土記』や『万葉集』に「騰波江」「鳥羽淡海」と記されています。

平安中期、下妻市域も戦乱に巻き込まれた平将門の乱に象徴されるように、当時平氏一族が常陸において強大な勢力を誇りました。下妻氏も平氏の一家門でした。しかし、鎌倉時代初期、下妻弘幹が八田知家に誅せられ、以後、下妻地方は小山氏によって治められることになりました。

南北朝時代には南朝方の拠点であった大宝城が北朝方の高師冬に攻められ落城、小山系氏族の下妻政泰も城と運命を共にしました。

多賀谷氏が下妻を治めることとなったのは15世紀中頃のことです。結城氏の一家門であった多賀谷氏は現在の本城町を中心に、行田、吉沼、下栗を攻め領域を広げ、戦国大名として勢力を拡大していきました。重經のころには、関城町（現筑西市の一部）、千代川村（現下妻市）、石下町・水海道市（共に現常総市）、つくば市の一部などを治め権勢を誇りましたが、慶長7年（1602）佐竹氏の移封に伴い秋田に移り、多賀谷氏の支配も終わりを告げました。

江戸幕府は下妻を水戸とともに東北外様大名に備えるための要地として考え、徳川家康の子・頼房を十万石で封ずるなど親藩・譜代の大名を配し、旧下妻町は、約百年間はほとんど徳川幕府の直轄地でありました。そして正徳2年（1712）、井上正長が就封し井上氏の下で明治維新を迎えました。明治4年（1871）の廃藩置県で旧藩領は下妻・淀・峯山・龍ヶ崎・佐倉各県となり、続いて茨城・新治・印旛各県に整理され、同8年に市域のすべてが茨城県となりました。大正2年には常総線が開通するなど県西の先進地としての礎を築きました。昭和に入ると土浦と古河を結ぶ街道が国道125号として改修されるなど発展し、昭和29年4月1日、大宝・騰波ノ江両村が下妻町と合併、6月1日にはこれに上妻・総上・豊加美・高道祖各村が合併し、市制が施行されて下妻市が誕生しました。平成16年（2004）には市制施行50周年を迎え、平成18年（2006）1月1日には千代川村と合併して現在の下妻市が誕生しました。

1954年 (昭和29)

4. 1 下妻町、大宝村、鵜波ノ江村合併
6. 1 下妻町、上妻村、総上村、豊加美村、高道祖村、合併 市制施行
(世帯数5,601、人口32,303人)
大宝、鵜波ノ江、上妻、総上、豊加美高道祖支所を設置
6. 1 初代市長に澤部元信氏就任
6. 1 下妻市福祉事務所設置
7. 1 市章制定
7. 1 県警察発足、下妻警察署設置
- 7.15 市報第1号発行
- 7.17 市制祝賀式典
- 9.25 第1回全国花火競技大会開催

1955年 (昭和30)

- 3.31 小貝川堤防(貝越先)完成
- 6.10 市立保育園設置
10. 1 第8回国勢調査
(世帯数5,646、人口31,951人)
- 11.23 第1回産業文化祭開催(以後毎年開催)
- 12.20 第1回市議会議員選挙(定数30名)
- 12.20 第2代市長に横瀬花兄七氏が就任

1956年 (昭和31)

- 3.31 市営住宅完成(長塚、西町に20戸)
- 7.29 市営屠畜場完成(中居指)
- 10.12 全国青年体育大会バレーボールの部で市青年会総上チーム全国優勝

1957年 (昭和32)

- 2.12 下妻家畜市場設立
4. 1 総上中学校を下妻中学校に統合

1958年 (昭和33)

4. 1 大宝中学校と鵜波ノ江中学校を統合、大鵜中学校新設
- 6.30 市役所各支所廃止
11. 1 総上小学校が旧総上中学校跡地に移転
12. 1 国民健康保険事業全市実施

1959年 (昭和34)

- 3.31 石堂市営住宅20戸完成
- 3.31 上妻小学校大木分校廃止
- 12.18 第2回市議会議員選挙(定数30名)
- 12.20 第3代市長に澤部元信氏就任

1960年 (昭和35)

- 3.31 小島、新堀、大宝市営住宅20戸完成
10. 1 第9回国勢調査
(世帯数5,800、人口30,011人)
- 10.20 市商工会の法人化

1961年 (昭和36)

1. 小貝川の祝橋完成
3. 青年研修所完成
- 3.31 本宿市営住宅10戸完成
4. 7 砂沼第1回へらぶな放流
- 4.26 駅東区画整理事業開始
6. 1 ごみ焼却場完成(柴)
- 6.27 集中豪雨 農作物に1億8千余万円被害

1962年 (昭和37)

- 2.17 市体育協会発足
- 3.31 新石堂市営住宅20戸完成
- 6.26 ヘリコプターによる第1回空中防除実施

1963年 (昭和38)

- 4.25 下妻電電公社開局
6. 1 市農事放送農業協同組合結成
7. 2 上妻商店街に水銀灯設置
9. 1 下妻、鵜波ノ江、総上、豊加美、高道祖小学校にミルク給食開始
- 12.18 第3回市議会議員選挙(定数30名)
- 12.20 第4代市長に中山繁氏就任

1964年 (昭和39)

2. 1 下妻、大鵜、上妻、豊加美中学校にミルク給食開始
4. 1 砂沼愛魚会結成
- 5.15 議会だより第1号発行
- 9.17 組合立睦ヶ岡中学校校舎一棟全焼
- 11.23 市制施行10周年記念式典

1965年 (昭和40)

4. 1 大鵜中学校と豊加美中学校統合
東部中学校新設
6. 1 市内各農業協同組合統合
10. 1 第10回国勢調査
(世帯数5,993、人口28,260人)
- 10.21 千代川村との組合立火葬場完成

1966年 (昭和41)

- 3.31 都市計画道路坂本～小野子線
(国道294号線)完成
4. 1 上妻小学校完全給食開始
- 6.25 下妻小学校に簡易ビニールプール完成
9. 1 勝田文庫完成
12. 1 市消防署発足

1967年 (昭和42)

4. 1 睦ヶ岡中学校高道祖地区を東部中学校に統合
4. 1 豊加美小学校が旧豊加美中学校跡に移転
4. 1 下妻、大宝、鵜波ノ江、総上、高道祖小学校が完全給食開始

1967年 (昭42)

- 5.16 高道祖小学校にプール完成
- 6.14 市消防署庁舎完成
- 6.24 名誉市民第1号に澤部元信氏
- 9.11 中山繁市長急逝
- 9.30 東部中学校校舎完成
- 10.27 第5代市長に加藤俊介氏就任
- 12.15 第4回市議会議員選挙(定数26名)

1968年 (昭43)

- 2.1 豊加美小学校完全給食開始
- 4.1 初めての市立幼稚園、豊加美に設置
- 5.1 東部中学校完全給食開始
- 6.1 砂沼湖畔に青少年センター完成
- 8.20 大宝小学校プール完成
- 9.1 下妻、上妻中学校で完全給食開始
- 10.1 交通安全宣言都市となる
- 11.23 明治百年記念式典
- 12.1 市史編さん事業開始

1969年 (昭44)

- 3.8 下妻食肉センター完成
- 3.31 多賀谷城跡公園完成
- 4.1 騰波ノ江、上妻幼稚園開園
- 4.1 家庭児童相談員設置
- 4.1 ホームヘルパーの派遣による巡回サービス事業開始
- 4.1 市役所本庁舎完成
- 4.1 下妻中学校と上妻中学校統合
下妻中学校となる
- 5.2 市開発公社発足
- 5.7 市役所本庁舎竣工、市制15周年記念式典
- 7.26 騰波ノ江、上妻小学校にプール完成
- 8.29 茨城県、現地公聴会が開催
(岩上知事来市)
- 10.31 市営屠畜場廃止

1970年 (昭45)

- 2.14 救急業務開始
- 2.14 横根地先小貝川土手に夜雨の詩碑建立
- 7.27 総上小学校にプール完成
- 7.27 豊加美小学校にプール完成
- 9.14 第1回老人福祉大会を開催
- 10.1 第11回国勢調査
(世帯数6,222、人口27,669人)
- 11.1 母子・父子家庭児童学資金給付開始

1971年 (昭46)

- 2.24 東部中学校体育館完成
- 3.1 市社会人軟式野球連盟結成

1971年 (昭46)

- 4.1 高道祖幼稚園開園
- 4.1 老人医療10割給付開始
- 7.21 下妻小学校にプール完成
- 9.5 第1回おはよう歩く会開催
- 9.17 高木川排水機場完成
- 10.27 第6代市長に加藤俊介氏再選され就任
- 12.12 第5回市議会議員選挙(定数26名)

1972年 (昭47)

- 3.31 都市計画道路堀籠～長塚線
(国道125号)完成
- 4.1 大宝幼稚園開園
- 6.1 下妻中学校新校舎完成
- 6.16 光化学スモッグにより被害
(下妻小学校26名)
- 7.21 東部中学校にプール完成
- 8.1 広域老人福祉センター砂沼荘オープン
- 8.5 糸繰川排水機場第1期工事完成
- 8.25 藤花、大木両工業団地に誘致工場決定
- 11.15 高道祖小学校が給食優良校として
文部大臣賞受賞

1973年 (昭48)

- 3.31 竜沼下水路完成
- 4.8 名誉市民の澤部元信氏急逝
- 8.8 梨共同選果場(農協立)大木に完成
- 8.18 下妻中学校プール完成
- 9.1 長寿大学開校
- 9.12 下妻小学校体育館完成
- 12.20 新都市計画による用途地域決定

1974年 (昭49)

- 3.30 下妻中学校体育館完成
- 3.31 竜沼流末下水路、砂沼周辺下水路完成
- 4.1 下妻、古河、岩井市中心に広域消防組織
発足
- 4.1 市商工会館完成
- 4.1 高額医療費助成制度実施
- 4.1 県立下妻養護学校開校
- 4.1 敬老祝金(80歳以上)支給開始
- 7.1 市立保育園新園舎が大町に完成
- 10.16 茨城国体「自然の火」当市に一泊
- 11.3 市制20周年記念式典

1975年 (昭50)

- 4.10 地籍調査開始
- 8.8 下妻市文化団体連絡協議会発足
- 10.1 第12回国勢調査
(世帯数6,886、人口29,235人)

1975年（昭和50）

- 10.27 第7代市長に加藤俊介氏3選就任
- 12.14 第6回市議会議員選挙（定数26名）

1976年（昭和51）

- 2.25 市民文化会館完成
- 3.30 市民憲章、市の木(松)、市の花(菊)制定
- 7.1 民俗資料館開館
- 10.21 ごみ焼却場完成

1977年（昭和52）

- 3.31 市文化財に多賀谷城本丸跡など10点指定
- 4.28 豊原橋完成(小貝川)
- 5.1 駅前、田町線完成
- 5.1 上妻小学校完成
- 12.23 総上小学校体育館完成
- 12.25 下妻駅から駅東へ跨線橋完成

1978年（昭和53）

- 1.31 上妻幼稚園完成
- 6.27 下妻消防署上妻出張所発足
- 8.1 下妻市総合計画策定
- 8.31 下妻小学校完成
- 10.1 ひとり暮らしの老人に「愛の定期便」開始
- 11.24 「交通安全市民の集い」開催
- 12.25 騰波ノ江小学校完成
- 12.25 騰波ノ江幼稚園完成
- 12.25 大宝小学校完成

1979年（昭和54）

- 1.20 チャリティー名刺交換会開催
- 1.31 豊加美小学校体育館完成
- 6.1 市制施行25周年記念式典
- 7.22 砂沼サンビーチ開園
- 8.31 高道祖小学校完成
- 10.17 中央公民館完成
- 10.17 下妻市史、広報しもつま縮刷版発刊
- 10.27 第8代市長に加藤俊介氏4選就任
- 11.3 横瀬夜雨記念館開館
- 12.9 第7回市議会議員選挙（定数26名）
- 12.15 騰波ノ江小学校体育館完成
- 12.25 高道祖幼稚園完成

1980年（昭和55）

- 1.15 上妻小学校増築校舎完成
- 4.1 下妻消防署にはしご車配備
- 4.1 上水道事業着手
- 7.25 第62回全国高校野球選手権茨城大会で下妻一高準優勝
- 10.1 第13回国勢調査（世帯数7,527、人口30,731人）

1981年（昭和56）

- 1.20 総合体育館完成
- 3.4 豊加美幼稚園完成
- 3.10 上妻小学校体育館完成
- 3.27 茨城スポーツ少年友好訪中のバレーボール代表選手に下妻中選手が選抜
- 4.30 市営住宅陣屋に完成
- 7.10 加藤市長辞任
- 7.13 高道祖小学校にプール完成
- 7.31 市営柳原球場完成
- 8.2 第9代市長に鳩貝充氏就任

1982年（昭和57）

- 1.8 市指定文化財に大宝八幡宮の十二座神楽指定
- 1.12 駒城橋開通(鬼怒川)
- 1.16 チャリティー名刺交換会開催
- 3.8 高道祖小学校体育館完成
- 3.10 大宝小学校体育館完成
- 4.1 小中学校に持参米飯給食を開始
- 4.20 市長対話の日開設
- 6.12 地区住民との市政懇談会開始
- 6.23 結城郡衛生組合加入（し尿処理解決）
- 7.18 第1回市民清掃デー
- 7.25 第1回子供みこし連合渡御
- 7.28 大宝小学校のプール完成
- 9.12 42歳男子総合検診開始
- 10.1 印鑑条例改正（間接証明方式）
- 10.17 第1回市民運動会（西部地区）
- 10.22 第1回誕生記念樹贈呈式
- 10.24 第1回市民運動会（東部地区）
- 11.1 市民便利帳発刊
- 11.6～8 文化祭
- 11.23～25 産業祭
- 12.27 茨城観光百選に大宝八幡宮（18位）、砂沼と砂沼サンビーチ（23位）入選

1983年（昭和58）

- 2.5 騰波ノ江小学校創立60周年記念式典
- 3.15 豊加美小学校完成
- 3.15 砂沼サンビーチ多目的広場開設
- 4.1 第2次下妻市総合計画策定
- 6.23 上水道通水式
- 7.30 総上小学校完成
- 9.22 三道地児童公園完成（旧郵便局跡地）
- 10.16 第2回市民運動会（各地区毎）
- 10.29 下妻市観光協会設立
- 12.1 消防署に緊急時のサービスホン取付

1983年 (昭58)

- 12. 4 第8回市議会議員選挙(定数22名)
- 12.25 下妻北部地区工業団地開発(県開発公社)用地買収完了

1984年 (昭59)

- 2.26 豊加美地区婦人消防クラブ結成
- 3.10 大宝幼稚園完成
- 3.30 保健センター開設
- 3.31 堀籠分校を廃して大宝小学校に統合
- 4. 1 市自治振興公社設立
- 6.21 一日健康相談日開設(保健センター)
- 7.17 第1回長寿者クロッケー親善大会
- 7.20 電話おしらせ版を開設
- 8. 4 第1回下妻まつり 千人おどり
- 8. 5 第1回下妻まつり 砂沼納涼花火大会
- 9.27 第1回総合防災訓練実施
- 11. 3 市制施行30周年記念式典
- 11. 6 結城郡衛生組合し尿処理場完成
- 11.11 第1回市長杯争奪市民硬式テニス大会開催
- 11.11 横瀬夜雨没後50周年記念

1985年 (昭60)

- 3.10 騰波ノ江小学校増築校舎完成
- 3.10 高道祖小学校増築校舎完成
- 3.17 「科学万博 - つくば'85」開催
- 3.22 寿久橋竣工(系緑川)
- 3.26 高道祖地区県営圃場整備竣工(記念碑建立)
- 4. 1 県西地方農業共済組合設立
- 4.19 ミニシルバー人材センター設立
- 5. 1 コンピューターによる住民記録のオンライン稼働
- 5.11 下妻・結城郡地区危険物安全協会設立
- 7.14 市長・市議会議員補欠選挙(2名)
- 8. 2 第10代市長に鳩貝充氏再選され就任
- 8. 9 科学万博つくば'85にて「下妻市の日」開催
- 8.27 高道祖市民センター完成
- 10. 1 第14回国勢調査(世帯数8,203、人口32,642人)
- 11.28 市行政改革大綱決定
- 12.20 第2号名誉市民に加藤俊介氏

1986年 (昭61)

- 1.21 県西地方農業共済組合事務所(県農業共済組合連合会県西出張所併設)竣工
- 1.26 青少年を育てる下妻市民の会設立
- 3. 1 電話教育相談開設

1986年 (昭61)

- 3.13 下館公共職業安定所下妻出張所新庁舎竣工
- 3.15 下妻市勤労青少年ホーム完成
- 3.15 心身障害者福祉センター「ひばりの」完成
- 3.15 上妻地区多目的研修集会施設(上妻市民センター)完成
- 3.31 金林寺(大町)の木彫佛涅槃像を市有形文化財に指定
- 4. 6 休日夜間応急診療所、在宅当番医制度スタート
- 4.14 肘谷の県指定文化財木造観世音菩薩立像(豆炒り観音)の由来碑建立
- 4.16 家庭保育電話相談開設
- 6. 1 第1回下妻市三世代クロッケー大会開催
- 7.27 本宿土地区画整理組合設立
- 8.4~5 台風10号の豪雨により明野町小貝川堤防破壊、高道祖地区を中心に市内各所に被害(系緑川溢水等)、被害対策本部を高道祖市民センターに設置
- 8.10 高道祖市民センター、上妻市民センターに移動こども図書館を毎月1回開設

1987年 (昭62)

- 3. 1 第1回福祉まつり開催
- 3.14 下妻勤労者体育センター完成
- 3.14 騰波ノ江地区多目的研修集会施設(騰波ノ江市民センター)完成
- 3.16 豊加美地区多目的研修集会施設(豊加美市民センター)完成
- 3.30 砂沼広域公園内に子供文庫館完成
- 4. 1 第2次下妻市総合計画(後期基本計画)策定
- 5. 7 湯水対策本部の設置
- 6. 1 ミニデイサービスの開始
- 6.29 興商大学スタート
- 7. 1 「ふれあいの集い」実行委員会発足
- 7.25 興農大学スタート
- 8. 6 農協第二共同選果場数須に完成
- 8.26 心身障害者福祉センター「ひばりの」におもちゃの広場オープン
- 9.13 第1回身体障害者親善クロッケー大会開催
- 10.14 第1回おめでとう240オクロッケー大会開催
- 12. 6 第9回下妻市議会議員選挙(定数22名)

1988年 (昭63)	
2. 8	市営石堂住宅B棟完成
2.27	鳩貝充市長急逝
3.12	故鳩貝市長、下妻市・鳩貝家合同葬儀執行
3.30	大宝地区公民館完成
4. 3	第1回桜むすめコンテスト開催
4.17	第11代市長に横島良市氏就任
6. 7	つくば下妻工業団地県開発公社分の誘致企業決定
6.17	市政モニター制度の発足
6.28	筑紫ハム研修センター開始
7. 8	石下町外8市町村水防訓練実施
7.29	第70回全国高校野球選手権記念茨城大会で下妻一高準優勝
8. 1	防災行政無線全局運用開始
8.15	非核平和都市を宣言
8.24	つくば下妻工業団地市開発公社分の誘致企業決定
8.27	第1回砂沼フレンドリーフェスティバルの開催
11.30	利根川百景に「砂沼」選定

1989年 (昭64～平成元)	
1. 7	昭和天皇崩御 新天皇即位
平成元1.8	新元号「平成」施行
1.14	市営石堂住宅A棟完成
2. 3	茨城の自然百選に「砂沼」「大宝八幡宮の森」「横根オオムラサキ生息地」選定
4. 1	在宅重度身体障害者ショートステイ事業開始
4.17	働く婦人の家完成
4.22	市史編纂委員会発足
5.21	小貝川フラワーベルトフェスティバルの開催
6. 1	印鑑登録証明に光ファイバーシステムの導入
6.29	鬼怒小貝流域下水道整備推進協議会設立
8. 5	千人おどりに下妻小唄が復活
9. 6	茨城県・下妻市合同総合防災訓練の実施
9.10	市役所の第2・第4土曜日閉庁方式導入
10.15	砂沼広域公園水生植物ゾーン植樹祭（観桜苑）の開催
10.20	小貝大橋開通
11. 3	市制施行35周年記念式典
11. 3	第1回市民健康まつりの開催

1989年 (昭64～平成元)	
11.23	第1回砂沼マラソン大会の開催
11.24	県議会による県民の声を聞く会開催
12.22	市営石堂住宅C棟完成
1990年 (平成2)	
3.23	下妻地方広域シルバー人材センター設立
3.28	下妻小ミニバスケットチーム全国大会初出場
3.28	興農大学閉校、興農研究会発足
3.30	東部中学校柔剣道場完成
3.30	県産材の市営大宝住宅完成
7.15	下妻市農業委員会委員選挙
8.24	カントリーエレベーターの完成
9.27	興商大学閉校、興市研究会発足
9.28	鬼怒川・小貝川河川シンポジウムを 当市で開催
10. 1	第15回国勢調査 (世帯数9,131、人口33,731人)
10.27～28	いばらきふるさとまつり当市で開催
11.29	市営石堂住宅D棟完成
12.14	鈴木堯仙教育長急逝

1991年 (平3)	
1.19	教育長に小林昭三氏就任
2. 8	茨城放送県西中継開局記念1日放送局 下妻市特集
3. 8	本宿土地区画整理事業の竣工
3.20	下妻中学校柔剣道場完成
4. 1	デイ・サービスセンター事業開始
4. 1	資源ごみ回収報償金制度の開始
4. 1	助役に阿内正隆氏就任
5.19	小貝川フラワーフェスティバルに ジャンボ豚汁登場
8.30	市営石堂住宅E棟完成
10.26～27	第1回しもつま砂沼フェスティバル開催
11.11	下妻特産の梨 県の青果物銘柄産地の指定
12. 8	第10回市議会議員選挙（無投票当選）
12.10	第1回わらべうた・あそびランド大会の開催

1992年 (平成4)	
3.31	国道294号(常総バイパス)下妻工区の開通
4. 1	第3次下妻市総合計画策定
4.17	第12代市長に横島良市氏再選され就任
7.26	参議院議員選挙により市内23投票区に変更
9.12	学校週5日制実施（隔週）
10.11	第1回スポーツフェスティバルの開催

1992年（平成4）

- 10.22 雇用促進住宅上妻宿舍完成
- 12.30 市営新石堂住宅1期
（高齢者向け2戸）完成

1993年（平成5）

- 2. 1 資源ごみ回収事業の開始
- 4. 1 助役に武田守氏、収入役に坂入勉氏就任
- 10. 1 在宅介護支援センター開始
- 10.23～24 いばらきふるさとまつり、しもつま砂沼
フェスティバル合同開催
- 10.30 市営西町住宅1期完成
- 11.30 市営新石堂住宅2期
（障害者向け2戸）完成
- 12.15 名誉市民・元下妻市長故加藤俊介氏
下妻市・加藤家合同葬

1994年（平成6）

- 1.30 市制施行40周年記念事業NHKのど自慢
当市で公開収録
- 2. 7 常総ひかり農業協同組合合併開所式
- 3. 4 下妻保健所閉所式
- 7.11 砂沼大橋開通
- 8.15 下妻地方広域事務組合設立
- 9.30 市営西町住宅2期工事完成
- 10.25 砂沼大橋中央広場ブロンズ像完成
- 11. 7 市制施行40周年記念式典
- 11.25 小貝川ふれあい公園ネイチャーセンター
完成

1995年（平成7）

- 1.29 青少年を育てる下妻市民の会10周年記念
- 7. 3 霞ヶ浦農業用水管理センター完成
- 9.21 第12代市長横島良氏氏辞任
- 10. 1 第15回国勢調査
（世帯数10,553、人口36,115人）
- 10.29 第13代市長に山中博氏就任
- 11.27 戸籍情報システム導入
- 12.10 第11回市議会議員選挙

1996年（平成8）

- 2.29 下妻地方広域事務組合葬斎場
「ヘキサホール・きぬ」完成
- 3.28 市役所第二庁舎竣工
- 4. 1 助役に松下賢二氏就任
- 4. 7 砂沼球場に夜間照明完成
- 5. 2 ふるさと博物館竣工
- 7.19 鬼怒・小貝水防連合体水防訓練
- 9.24 まちづくり女性スタッフ制度の発足
- 11. 7 茨城県水際線シンポジウム当市で開催

1996年（平成8）

- 12. 3 子ども議会開催
- 12.11 下妻地方広域ゴミ処理施設
「クリンポート・きぬ」火入れ式

1997年（平成9）

- 1.21 教育長に本橋利美氏就任
- 4. 1 第3次下妻市総合計画
（後期基本計画）策定
- 4. 1 資源ゴミの分別回収開始
- 4.15 訪問看護ステーションしもつま開設
- 8.23 第1回大人神輿連合渡御
- 12. 1 市営今峰住宅A棟完成

1998年（平成10）

- 3. 2 下妻市身体障害者福祉作業所
「夢工房・おおぞら」竣工式
- 4. 1 助役に坂入勉氏、収入役に吉井弘氏就任
- 4. 1 結城郡衛生組合・火葬場組合を下妻地方
広域事務組合に統合
- 11.15 市営今峰住宅B棟完成

1999年（平成11）

- 3.23 多目的研修館「砂沼庵」竣工
- 4.11 第1回多賀谷時代まつり開催
- 5. 1 「ピアスパークしもつま」竣工、オープン
- 6. 1 市制施行45周年記念式典
- 6.13 市制施行45周年記念事業 テレビ東京
「開運なんでも鑑定団」公開収録
- 9. 1 下妻市福祉巡回バス運行開始
- 9. 2 「道の駅しもつま」竣工、オープン
- 10. 4 鬼怒・小貝流域下水道通水式
- 11.21 第12回市議会議員選挙
- 11.21 第14代市長に山中博氏就任

2000年（平成12）

- 4. 1 介護保険制度スタート
- 4. 4 下妻警察署上妻駐在所竣工
- 4.21 茨城県西農業共済組合発足
- 10. 1 第16回国勢調査
（世帯数11,432、人口37,008人）
- 10.20 女性議会開催
- 11.15 国道125号「祝橋」竣工（小貝川）

2001年（平成13）

- 6.27 広域施設「フィットネスパーク・きぬ」
（ほっとランド・きぬ）竣工
- 8.8～11 第36回全日本大学男子ソフトボール
選手権大会当市で開催
- 9. 9 常総線沿線ウォークラリーしもつま大会 開催
- 9.28～29 茨城新聞社が当市で「市民編集局」開設

2001年（平成13）

- 10. 1 情報公開条例施行
- 10. 2 市立図書館竣工

2002年（平成14）

- 4.14 市長・市議会議員補欠選挙
- 4.14 第15代市長に小倉敏雄氏就任
- 7. 1 第4次下妻市総合計画策定
- 7. 1 助役に石井一男氏、収入役に横瀬靖彦氏 就任
- 8.7～11 平成14年度全国高等学校総合体育大会
第37回全日本高等学校男子ソフトボール
選手権大会が当市で開催

2003年（平成15）

- 6. 1 住民票・印鑑証明書の休日等の交付開始
- 7. 6 第44回鬼怒・小貝川水防連合体水防訓練
当市で開催
- 8. 5 映画「下妻物語」市内ロケーション
スタート（9月5日まで）
- 9.12 下妻市・八千代町・千代川村・石下町
合併協議会設立
- 10.19 第54回茨城県消防ポンプ操法競技大会
当市で開催
- 11.30 第13回下妻市議会議員一般選挙
- 1.10 ツーデーウォーク in 常総開催
- 2.19 県営圃場整備木田川地区事業竣工

2004年（平成16）

- 4. 1 助役に横瀬靖彦氏、収入役に中川行雄氏
就任
- 5.15 市制施行50周年記念事業映画「下妻物語」
特別試写会実施
- 6. 5 市制施行50周年記念式典
- 8. 9 第86回全国高等学校野球選手権大会
（夏の甲子園）に下妻二高初出場
- 8. 2 アテネ五輪柔道女子78キロ超級で
塚田真希選手金メダル獲得
- 12.31 下妻市・八千代町・千代川村・石下町
合併協議会解散

2005年（平成17）

- 1.15 市民栄誉賞第1号に女子柔道塚田真希選手
- 1.21 下妻市・千代川村合併協議会設立
- 6.11 市立保育園創立50周年を祝う会
- 6.17 防犯ボランティアパトロール発足
- 7.22 アフリカ諸国国連大使市内工場視察
- 8.24 関東鉄道常総線に快速列車運行
（つくばエクスプレス開通）
- 10. 1 第17回国勢調査
（世帯数12,011、人口36,895人）

- 12. 5 育苗センターが数須に完成
- 12.24 千代川村閉村記念式典

2006年（平成18）

- 1. 1 下妻市・千代川村合併、新「下妻市」誕生
新「下妻市」開庁式
- 1. 7 ビアスパークしもつま温泉入場者150万人
- 1.29 合併記念式典
- 2.10 下妻地方シルバー人材センター統合
- 4.14 第16代市長に小倉敏雄氏就任
- 4.18 特定優良賃貸住宅エステート完成
- 7.16 砂沼サンビーチ入園者数500万人突破
- 8. 1 鬼怒川水辺の楽校完成
- 8.22～25 東部中・千代川中が全国中学校軟式野球
大会同一市町村 2 校出場
- 10. 2 法テラス茨城下妻地域事務所開設
- 10. 7 下妻中学校吹奏楽部東日本学校吹奏楽
大会で3年連続金賞
- 10.29 合併記念「下妻の伝統芸能祭」開催

2007年（平成19）

- 1.19 ほっとランド・きぬ利用者数100万人達成
- 4. 1 副市長に稲葉本治氏就任（助役制を
副市長制に移行）
- 4. 1 教育長に青柳正美氏就任
- 4. 1 下妻市地域包括支援センター開設
- 5. 3 やすらぎの里しもつま農産物直売所
オープン
- 6.21 「下妻市消費者友の会」設立
- 7. 1 「下妻市キッズカード事業」スタート
- 12. 2 第14回市議会議員一般選挙（合併後初）

2008年（平成20）

- 4. 1 後期高齢者医療制度はじまる
- 4. 1 パブリック・コメント手続制度スタート
- 4. 1 第5次下妻市総合計画策定
- 6. 1 やすらぎの里しもつまふるさと交流館
「リフレこかい」完成
- 6.28 騰波ノ江駅さよならイベント開催、
旧駅舎取壊し・改築
- 7.13 第49回鬼怒・小貝水防連合体水防訓練
当市で開催
- 7.14 道の駅しもつまに宝くじ売場オープン
- 8. 4 「STOP!温暖化エコネットしもつま」設立
- 8.15 北京五輪柔道女子78キロ超級で塚田真希
選手銀メダル獲得（2大会連続メダル獲得）
- 8.20 中学生議会開催
- 9.30 ふるさと下妻寄付制度スタート
- 10. 5 騰波ノ江駅新駅舎完成

2008年（平成20）

- 10.15 塚田真希選手に市民栄誉賞を授与
- 11. 8 第23回国民文化祭・いばらき2008
「口頭詩フェスティバル」開催
- 11.16 第20回砂沼マラソン大会開催

3

位置と地勢

下妻市は、東京都心から60km圏内の茨城県西南部に位置し、筑波研究学園都市に隣接しています。

おおむね平坦な地形で、ほぼ中央部に砂沼が広がり、西部を鬼怒川、東部を小貝川が南流して流域に肥沃な耕地を広げています。

平成20年4月1日現在

方位	東 経	北 緯	距 離
極 東	140 ° 02 ' 17 "	36 ° 11 ' 49 "	12.5km
極 西	139 ° 54 ' 19 "	36 ° 13 ' 49 "	
極 南	139 ° 57 ' 08 "	36 ° 09 ' 25 "	9.9km
極 北	139 ° 56 ' 10 "	36 ° 14 ' 43 "	

(参 考) 面積80.88 k m²

資料：国土地理院

(注) 経度・緯度の基準は、世界測地系による。

4

市役所の位置

平成20年4月1日現在

所在地	下妻市本城町 2丁目22番地
東 経	139 ° 58 ' 03 "
北 緯	36 ° 11 ' 04 "

資料：国土地理院

(注) 経度・緯度の基準は、世界測地系による。



5

主 要 河 川

平成20年4月1日現在（単位：km）

河 川	総流路延長（幹川延長）	下妻市内（流路延長）	区 間
鬼 怒 川	176.70	11.75	平 方 ～ 皆葉
小 貝 川	111.80	10.86	中 郷 ～ 鯨
糸 繰 川	11.00	7.70	福 田 ～ 比 毛
高 木 川	7.50	5.30	中 郷 ～ 比 毛
北 台 川	5.40	5.20	江 ～ 前河原
内 沼 川	1.56	0.46	福 田 ～ 大 宝
八 間 堀 川	16.90	4.40	肘 谷 ～ 鯨
山 川	9.30	0.70	村 岡 ～ 村 岡

資料：建設課

6

主 要 湖 沼

平成20年4月1日現在

湖 沼	面 積	周 囲
砂 沼	55ha	5.5km

資料：建設課

7

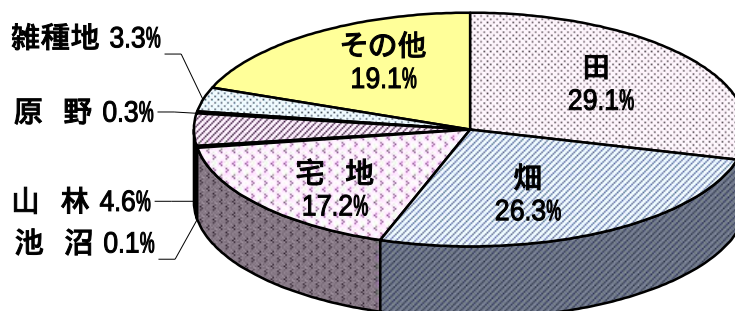
地 目 別 土 地 面 積

各年1月1日現在（単位：千㎡）

区 分	平成12年	13	14	15	16	17	18	19	20
総 数	61,050	61,050	61,050	61,050	61,050	61,050	80,880	80,880	80,880
田	17,083	17,117	17,069	17,514	17,327	17,342	23,571	23,549	23,507
畑	16,719	16,653	16,830	16,173	16,142	16,115	21,385	21,333	21,237
宅 地	10,396	10,434	10,318	10,381	10,519	10,578	13,593	13,732	13,858
池 沼	70	70	70	70	70	70	70	70	70
山 林	3,322	3,307	3,303	3,257	3,234	3,224	3,881	3,851	3,838
原 野	207	207	207	203	202	202	243	242	242
牧 場	-	-	-	-	-	-	-	-	-
雑 種 地	1,841	1,841	1,841	1,898	1,853	1,823	2,710	2,662	2,681
そ の 他	11,412	11,421	11,412	11,554	11,703	11,696	15,427	15,441	15,447

資料：税務課

地 目 別 土 地 面 積 の 割 合



平成20年1月1日現在